

外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/70001112/KJT

"Business Intelligence Global Support"

(ビジネスインテリジェンスのグローバルサポート)

IO 締め切り 2024 年 6 月 24 日(月)

〇はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。

国内機関は、次回の入札に先立って、これらのサービス/工事を提供することができる企業、機関またはその他の団体が入札の詳細を事前に通知する前に、この情報を公表するよう求められます。

〇背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的小および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュロヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランズ に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

〇作業範囲

この枠組み契約の目的は、以下のものを調達することである。

-A- サービスカテゴリカテゴリ:ビジネスインテリジェンススタックを対象とします

- データウェアハウスの進化と保守;
- データ統合サービスの進化と保守;
- データ可視化サービスの進化とメンテナンス:ページ分割されたレポート、モバイル;レポート、KPI、ダッシュボード、Power BIレポート;
- マスターデータ管理サービスを含むデータ管理サービスの進化と保守;
- データ分析サービスの進化とメンテナンス。

-

-B- サービスカテゴリ (オプション) には、サービス、技術環境、およびプログラミング言語が含まれますが、次のリストには限定されません。

- プラントライフサイクル管理;
- サービスデスク;
- ITセキュリティ;

- ITネットワーク;
- IT通信;
- データベース管理;
- システム管理。

詳細については、技術仕様のリファレンスITER_D_AW6UCR v1.0（このPINに添付）を参照してください。。

○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、関心のある候補企業に対し、以下の概略日程に示された期日までに担当調達担当官に添付の関心表明フォームで以下の情報を提出し、競争プロセスへの関心を示すよう正式に要請します。

- 会社名
- 登録の国名
- 担当者名、email アドレス、肩書および電話番号

特に注意:

関心のある候補企業は、IO Ariba の電子調達ツール 「IPROC」 に登録してください（まだ登録していない場合）。手順については、

<https://www.iter.org/fr/proc/overview>

を参照してください。

Ariba (IPROC) に登録する際には、お取引先様に最低 1 名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

➤ ステップ 2-入札への招待

PIN の発行から 10 作業日経過後、提案依頼書 (RFP) を 「IPROC」 に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつ IPROC に登録している関心のある候補企業は、RFP が公表された旨の通知を受けることができます。その後、RFP に詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

このツールに登録されている企業のみが入札に招待されます。

➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、IO の公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、RFP に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

➤ ステップ 4-落札

認定は、公開されている RFP に記載されている、コストに見合った最適な価格または技術的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書（PIN）の発行	2024 年 6 月 10 日の週
関心表明フォームの提出	2024 年 6 月 24 日
iPROC での提案リクエストの発行	2024 年 7 月 12 日の週
明確化のための質問（もしあれば）の締め切り	2024 年締め切りの 15 日前
明確化のための質問への回答締め切り	2024 年締め切りの 10 日前
iPROC での入札提出	2024 年 9 月 6 日の週
入札評価	2024 年 10 月
契約授与	2024 年 12 月
契約調印	2024 年 12 月
契約開始	2025 年 1 月（タスクオーダーを通して）

○契約期間と実行

ITER 機構は 2024 年の 12 月ごろ供給契約を授与する予定です。予想される契約期間は 3 年で、2 つオプション期間としてそれぞれ 1 年の延長を含む予定です。

○経験

契約者は、少なくとも 350 万ユーロの売上高を伴う同様のプロジェクトにおいて、少なくとも 5 件の顧客参照を持つビジネスインテリジェンススタックのソリューションを提供した豊富な経験を持つ必要があります。

契約者が提案するソリューションは、次のような受け入れ基準ドメインに沿って、IO のビジネスニーズに対応するものとします。

- データウェアハウスの進化とメンテナンス；
- データ統合サービスの進化と保守；
- データ視覚化サービスの進化とメンテナンス: ページ分割されたレポート、モバイルレポート、KPI、ダッシュボード、Power BI レポート；

- マスターデータを含むデータ管理サービスの進化と保守
- 管理サービス;
- データ分析サービスの進化とメンテナンス。

契約者が提案するソリューションは、データ入力、CAD 環境、データストレージ、および IT セキュリティに関する技術仕様に記載されている IO 技術コンテキストに準拠し、統合するものとします。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

どのコンソーシアムメンバーも IPROC に登録する必要があります。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Business Intelligence Global Support**」をご参照ください。】
ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。